

からくり新聞

2018年6月発行 からくり新聞第54号 編集:岩原真実
〒250-0055 神奈川県小田原市久野3764-9 からくりクラブ事務局
TEL 0465-32-3631 FAX 0465-32-3634 E-mail: info@karakuri.gr.jp

松屋銀座展示会 開催報告

会期：2018年5月2日(水)～8日(火)

場所：松屋銀座7階和の座ステージ

毎年恒例となっている松屋銀座での新作発表会が今年も終了しました。
ご来場いただいた皆様、ありがとうございました！

この新作発表会に際しては毎年テーマを決め、それに沿った作品を発表する事になっています。今年のテーマは、「旅」。職人それぞれの「旅」のイメージを、からくり箱で表現しました。同じ「旅」という言葉でも、作る側、見る側、人それぞれ捉え方は様々です。共感できる物、新鮮な驚きを感じる物、時には「これはちょっと??」と感じられる作品もあるかもしれませんが、それも人それぞれ。皆様、今年もお楽しみいただけたでしょうか？来年はどんなテーマになるのか？ご期待ください！



↑「旅」をテーマにした新作コーナー。



↑いつもながら、
たくさんのお客様
で賑わっています。

こちらも新作。→
「新秘密箱Ⅳ」
2進法がヒントで
32手で開きます。
難しいので開け方
も紹介しました。



一般社団法人日本パズル協会主催のイベントに出展しました。

松屋銀座の展示会より少し前の話になってしまいますが、一般社団法人日本パズル協会主催の2つのイベントへの出展報告です。その前に「一般社団法人日本パズル協会」について、HPから拝借し紹介させていただきます。「ジグソーパズル、クロスワードパズル、キューブパズルなど、パズルの種類はたくさんあり、その製造メーカーも異なる業種に属しています。多くの人にパズルの素晴らしさを実感してもらいさまざまなパズルの更なる普及に繋げることを目的に、業種の壁を越えた活動を目指して、設立」された協会ということです。

まずは2月に開催されたイベントから。

■ 神保町パズルフェア 2018年2月3日（土）～25日（日）

場所：奥野かるた店（東京都千代田区神田神保町）

神保町と言えば、古本屋街などのイメージがありますが、今回の展示会場は百人一首、かるた、花札、囲碁、将棋、すごろく等々、様々な「あそび」に関わる物を取り扱っているお店、「奥野かるた店」です。今回は主に店舗2階のギャラリー風スペースにて、からくり小箱やからくりキューブなどの定番作品の他、各職人による作品、アイデアコンテスト入賞作品などを展示・販売しました。かるたとからくり箱が並んで展示されている風景は何とも興味深く、これまであまりなかった雰囲気の中での展示会となりました。



左は2階の展示会場。右は1階の白山通りに面したショーケース。いずれも、かるたなどと一緒に展示されています。

次に、4月に開催されたイベントです。

■ 東京パズルデー in 横浜 2018年4月28日（土）・29日（日）

場所：三菱みなとみらい技術館（神奈川県横浜市みなとみらい）

「ジグソーパズル早組み大会」や「6面キューブ早解き大会」があったり世界一大きなクロスワードパズル「メガクロス」がやってきたりと、パズル好きならずとも、一日遊べてしまいそうなイベントです。ここでは、これまでのからくりパズルアイデアコンテストの入賞作品を全て展示しました。第1回から第9回まで、その数43作品！！各回ごとにまとめて展示をしましたが、開け方を動画で紹介するコーナーでは、興味深く見入るお客様の姿がたくさん見られました。



↑ 背の低いガラスケース付きの展示棚に入っているのが、からくり箱です。右側にはカラフルなパズルが並びます。

会場が入っているビル。高いです！→

からくりパズルフェスタ & からくりパズルを楽しむ会 開催！

小田原・箱根「からくりパズル」を広める会主催で、からくり創作研究会が協力し開催されるイベントです。毎年恒例の工作教室や展示会、予約制のプレミアムツアーの他、今年から新たに加わるイベントがあります。それは、「からくり箱・オブ・ザ・イヤー」。過去1年間に作られた新作からくり箱をずらっと並べて行なう人気投票です。初開催ということで、職人やスタッフもいろんな意味でドキドキ…。果たしてどの作品が人気No. 1に選ばれるのか？皆様の投票で決定します！

同封のチラシをご覧くださいの通り、今年も盛りだくさんの内容ですが、職人・スタッフ一同、皆様に思いきり楽しんでいただけるよう今から様々な準備を進めています。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています！

※各イベントについて、詳細にはチラシをご覧くださいの上、ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

さて、ここでひとつ、「来てみたらとっても面白かった！」と評判のイベントを紹介します。

それは、「**からくりパズルアイデアコンテスト表彰式**」です。

(今年は9月1日(土)小田原地下街HaRuNe小田原で開催)

毎年全国各地からたくさんの応募があるアイデアコンテストですが、最終的に選ばれたアイデアを元に、職人がどのようにしてからくり箱を作るのか？皆さん気になるところなのではないでしょうか？この表彰式の中では、製作を担当した職人自らが、写真や図面などの資料をモニターに映しながら、製作過程について解説をします。普段はなかなかお見せしない構造や、組み立て前の部品作りの様子、裏話など、職人ごとに様々な角度からお話します。

今年は表彰式終了後、同じ小田原地下街にてからくりパズルフェアや展示会、からくり箱・オブ・ザ・イヤーの投票も開催します。いずれも観覧無料、参加自由ですので、ぜひご来場ください！

昨年の表彰式



↑製作担当職人・角田が解説中です。大きなモニターを使って解説するのでとても解りやすく、面白いと評判です。



↑これは仕掛けの土台となる部分。近くにある県の施設でNCルーターという大型機械を使って作ります。くり抜かれている部分は仕掛けの要。このミゾの位置が少しでもずれると、仕掛けがうまく作動しくなくなります。…というような細かい話まで聴く事ができるのです！



「おさるのかごや」平成29年度箱根ジオパーク認定特産品に認定！

小田原箱根商工会議所主催、箱根地域の非常に豊かな自然環境と、そこで育まれた歴史・風土・文化をより多くの人に知っていただくきっかけとしての物・事を認定する事業に応募し、「おさるのかごや」が認定されました。このからくり箱の天板には箱根路をイメージした2種類のデザインが施されています。小田原城や箱根関所などの歴史的な建造物、生きている地球・大地の恵みのひとつである温泉など、箱根ジオパークの様々な要素を盛り込んだデザインになっています。まだお持ちでないという方は、この機会にぜひいかがでしょうか？

左：関所版、右：強羅版



↑ 認定特産品を示すロゴ



おさるのかごを、小田原城から目的地まで上手に運ぶことができるとフタを開けることができます。

ところで、最近よく目にする「ジオパーク」とは…？

「『地球・大地（ジオ：Geo）』と『公園（パーク：Park）』とを組み合わせた言葉で、『大地の公園』を意味し、地球（ジオ）を学び、丸ごと楽しむことができる場所」（日本ジオパークネットワークHPより）日本では箱根地域をはじめとして、43地域が指定されているそうです。（2018年4月現在）

祝！

川島英明 結婚しました！

突然
ですが



↑ からくり創作研究会より、お花のプレゼント。
次は誰の番かな？

梅の花の美しい2月のある日、おめでたい報告がもたらされました。
からくり職人・川島英明からの結婚報告です。
ここだけの話ですが、そんなステキなお相手がい
たなんて、からくりの関係者は誰も何も知らず、
本当に驚きました～。
そういえば、からくり創作研究会はここ数年結婚
ラッシュが続いています。お年頃の職人が増えた
というのが要因ではありますが、ともかくおめで
たい事であります！

という訳で、小田原の某所にて、川島夫妻の結婚
を祝う宴が開催されました。
人生の伴侶を得、これから益々いい作品を作って
いく事と思います。
末永くお幸せに～！！